

# 東北地方 1か月予報

(9月8日から10月7日までの天候見通し)

平成19年9月7日  
仙台管区気象台発表

## <予想される向こう1か月の天候>

天気は数日の周期で変わるものでしょう。東北日本海側は平年と同様に曇りや雨の日が多く、東北太平洋側は平年に比べて曇りや雨の日が多いでしょう。

向こう1か月の平均気温は、高い確率が50%です。

週別の気温は、1週目、2週目は高い確率が50%、3~4週目は平年並または高い確率がともに40%です。

## <向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>

[気温] 東北地方



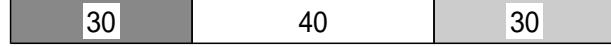
[降水量] 東北日本海側



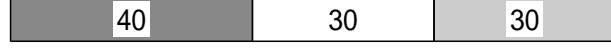
東北太平洋側



[日照時間] 東北日本海側



東北太平洋側



 低い(少ない)

 平年並

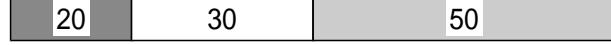
 高い(多い)

## <気温経過の各階級の確率(%)>

[1週目] 東北地方



[2週目] 東北地方



[3~4週目] 東北地方



 低い

 平年並

 高い

## <予報の対象期間>

1か月 : 9月 8日(土) ~ 10月 7日(日)

1週目 : 9月 8日(土) ~ 9月 14日(金)

2週目 : 9月 15日(土) ~ 9月 21日(金)

3~4週目 : 9月 22日(土) ~ 10月 5日(金)

## <次回発表予定等>

1か月予報: 毎週金曜日 14時30分 次回は9月14日

3か月予報: 9月25日(火) 14時

寒候期予報: 9月25日(火) 14時

## <参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 30年平均値(向こう1か月の平均気温、降水量、日照時間と1週目、2週目、3~4週目の平均気温)

|     | 気温( ) | 降水量(mm) | 日照時間(時間) | 気温( ) |      |       |
|-----|-------|---------|----------|-------|------|-------|
|     |       |         |          | 1週目   | 2週目  | 3~4週目 |
| 青森  | 17.5  | 111.9   | 160.7    | 19.7  | 18.4 | 16.3  |
| 深浦  | 17.8  | 165.2   | 153.5    | 19.8  | 18.6 | 16.8  |
| むつ  | 16.7  | 161.6   | 150.4    | 18.7  | 17.5 | 15.7  |
| 八戸  | 17.3  | 145.6   | 147.8    | 19.4  | 18.2 | 16.3  |
| 秋田  | 18.5  | 165.2   | 154.6    | 20.7  | 19.4 | 17.3  |
| 盛岡  | 16.8  | 139.1   | 130.5    | 19.2  | 17.8 | 15.6  |
| 大船渡 | 18.1  | 207.0   | 124.6    | 20.0  | 18.9 | 17.0  |
| 宮古  | 17.4  | 215.8   | 128.8    | 19.3  | 18.2 | 16.4  |
| 仙台  | 19.1  | 200.8   | 123.4    | 21.1  | 19.9 | 18.1  |
| 石巻  | 18.6  | 157.2   | 135.3    | 20.7  | 19.4 | 17.6  |
| 山形  | 18.2  | 122.5   | 123.9    | 20.6  | 19.2 | 17.0  |
| 新庄  | 17.5  | 148.6   | 110.3    | 20.0  | 18.6 | 16.2  |
| 酒田  | 19.2  | 174.3   | 147.3    | 21.3  | 20.0 | 18.1  |
| 福島  | 19.4  | 163.3   | 114.9    | 21.6  | 20.2 | 18.3  |
| 若松  | 18.4  | 125.0   | 118.5    | 20.9  | 19.4 | 17.1  |
| 白河  | 17.7  | 199.0   | 111.6    | 20.0  | 18.5 | 16.6  |
| 小名浜 | 20.1  | 203.4   | 131.1    | 22.0  | 20.8 | 19.1  |

なお、気温、降水量、日照時間の「平年並」の範囲は、地点ごとに幾分違いはありますが、下に示した地域平均の「平年並」の範囲を参考にして下さい。

(2) 1971~2000年のデータに基づいた向こう1か月地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

|        | 気温平年差( )    | 降水量平年比(%) | 日照時間平年比(%) |
|--------|-------------|-----------|------------|
| 東北地方   | -0.5 ~ +0.2 | 86 ~ 111  | 92 ~ 108   |
| 東北日本海側 | -0.5 ~ +0.2 | 88 ~ 113  | 93 ~ 108   |
| 東北太平洋側 | -0.4 ~ +0.2 | 87 ~ 111  | 92 ~ 109   |

(3) この予報期間の1週目、2週目、3~4週目の地域平均の気温平年差の「平年並」の範囲は次のとおりです。

|        | 1週目         | 2週目         | 3~4週目       |
|--------|-------------|-------------|-------------|
| 東北地方   | -0.7 ~ +0.5 | -0.6 ~ +0.4 | -0.6 ~ +0.3 |
| 東北日本海側 | -0.8 ~ +0.6 | -0.7 ~ +0.4 | -0.6 ~ +0.3 |
| 東北太平洋側 | -0.6 ~ +0.5 | -0.6 ~ +0.5 | -0.5 ~ +0.4 |

## <参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1971~2000年の30年間ににおける各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。なお、単に多い(少ない)と表現した場合には対象期間の2分の1よりも多い(少ない)ことを意味します。

# 東北地方 1か月予報解説資料

平成19年9月7日 仙台管区気象台

## 1. 出現の可能性が最も大きい天候

向こう1か月(9月8日～10月7日)：

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北日本海側は平年と同様に曇りや雨の日が多く、東北太平洋側は平年に比べて曇りや雨の日が多いでしょう。

平均気温は、高い確率が50%です。

1週目(9月8日～9月14日)：

天気は数日の周期で変わり、期間のはじめと終わりは高気圧に覆われて晴れる日がありますが、期間の中頃は気圧の谷や前線の影響で曇りや雨の日があるでしょう。

なお、8日(明日)は台風第9号の影響で荒れた天気となるでしょう。

平均気温は、高い確率が50%です。

2週目(9月15日～9月21日)：

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北地方は平年に比べて晴れの日が多い見込みです。

平均気温は、高い確率が50%です。

3～4週目(9月22日～10月5日)：

天気は数日の周期で変わるでしょう。東北日本海側は平年と同様に曇りや雨の日が多く、東北太平洋側は平年に比べて曇りや雨の日が多い見込みです。

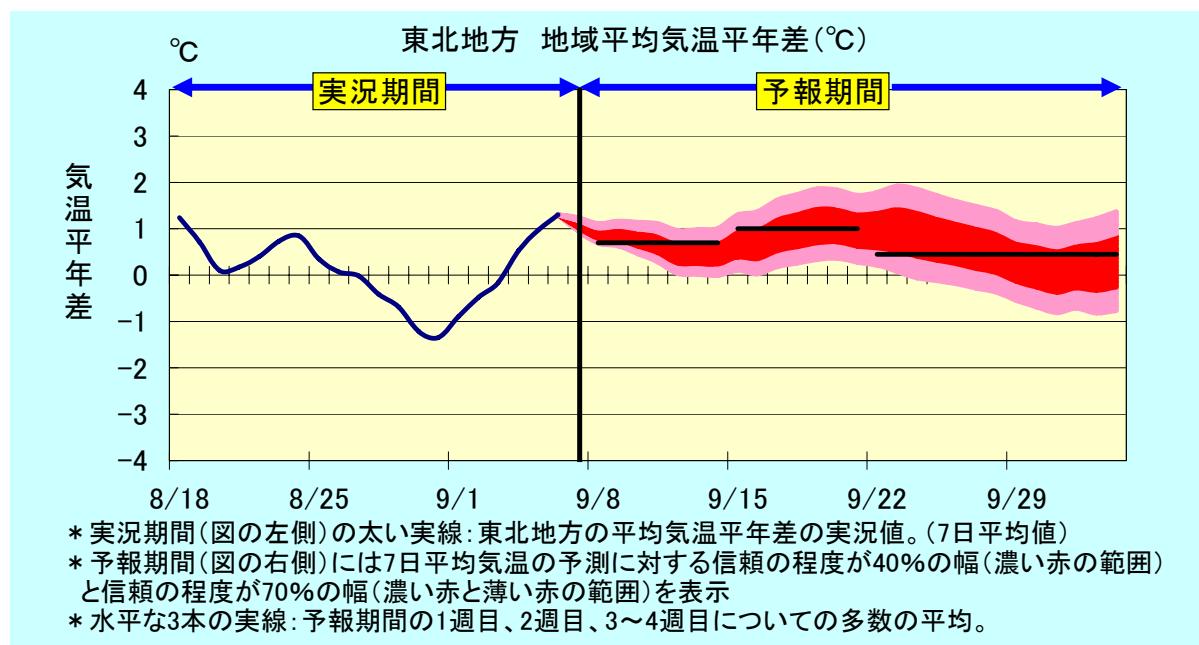
平均気温は、平年並または高い確率がともに40%です。

## 平年の晴れ日数

|        | 向こう28日間 | 1週目  | 2週目  | 3～4週目 |
|--------|---------|------|------|-------|
| 東北日本海側 | 13.2日   | 3.1日 | 3.4日 | 6.7日  |
| 東北太平洋側 | 12.8日   | 2.7日 | 3.1日 | 7.0日  |

## 2. 東北地方の平均気温平年差の実況と数値予報による予測

数値予報による週別のアンサンブル平均気温は、1週目、2週目、3～4週目ともに平年を上回る予想となっている。

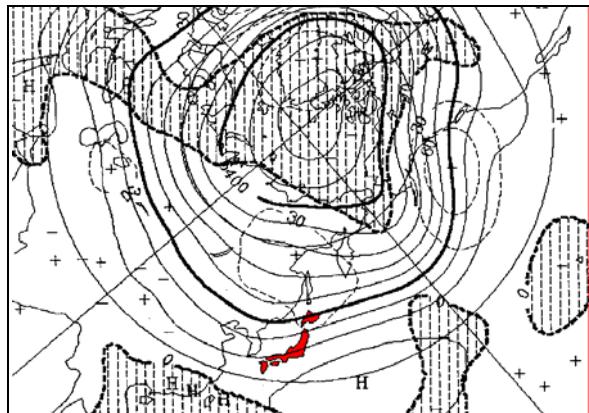


### 3. 1か月平均と1, 2週目の上空の大気の流れの予想 (500 hPa 予想天気図)

**1か月平均**：カスピ海から日本の東海上までの中高緯度は広く正偏差で、日本付近は東シベリア付近に中心を持つ正偏差におおわれる。また、日本付近は西谷傾向で、気温は高めが予想される。

**1週目**：日本付近は西谷傾向で、日本の東海上の太平洋高気圧が強く、南からの暖かい空気が流れ込みやすく気温は高めが予想される。この西谷傾向は週末にかけて解消に向かう。

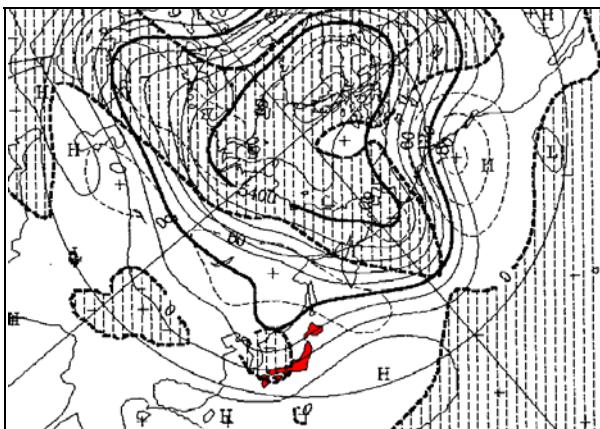
**2週目**：日本の南東海上では太平洋高気圧が強く、また、北日本は東シベリア付近に中心を持つ正偏差におおわれる。日本付近の偏西風の蛇行は小さく、天気は周期的に変化する。



1か月平均 500hPa 予想天気図

(図の見方は1, 2週目と同じ)

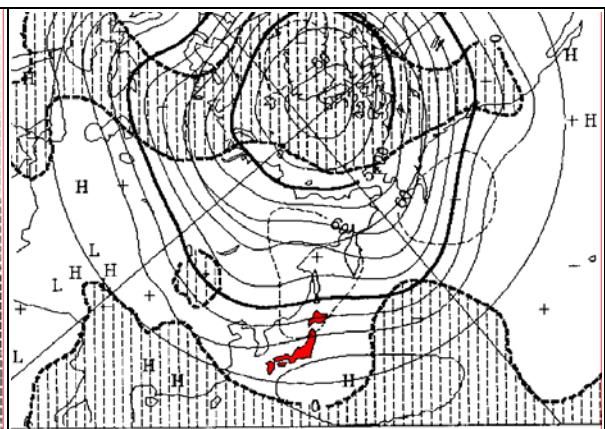
ただし平年差の間隔は 30m 毎)



1週目平均 500 hPa 予想天気図

実線は、等高度線（間隔 60m）、点線は、平年差（間隔 60m）

陰影部は、負偏差で一般に寒気に対応する 白抜きは、正偏差で一般に暖気に対応する

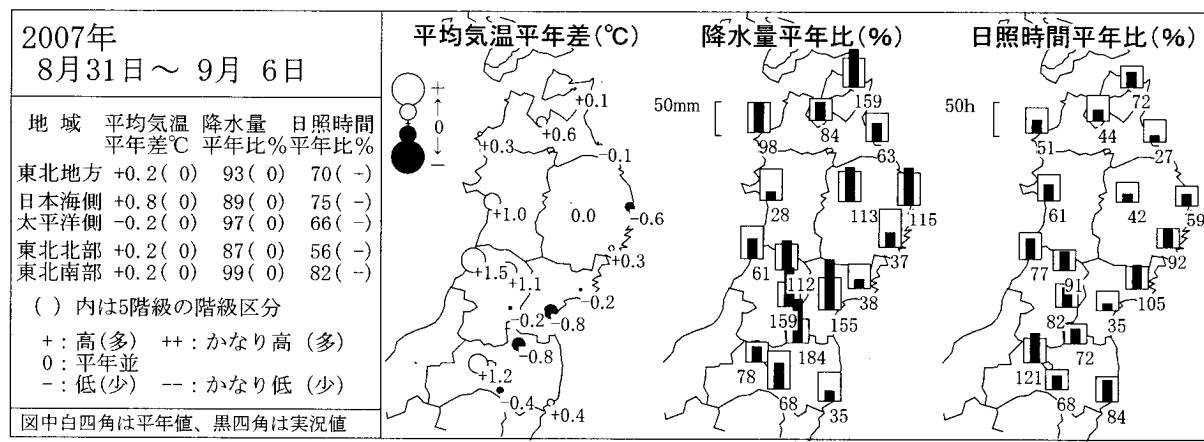


2週目平均 500 hPa 予想天気図

### 4. 最近1週間 (8月31日～9月6日) の天候の経過

この期間、前線や低気圧の影響を受けやすく、曇りや雨の日が多くなった。1日から2日はオホーツク海高気圧の冷たく湿った東風の影響を受けて、東北太平洋側を中心に気温は低めで経過した。5日は、小笠原諸島を北進する台風第9号の影響により、宮城県の筆甫観測点で最大1時間降水量83ミリを観測するなど大雨となり、土砂災害や浸水害が発生した。また、台風第9号の接近に伴い、東北日本海側ではフェーン現象により気温が上がり、秋田県五城目観測点では6日に34.6°Cを観測し、これまでの9月の最高気温の極値を更新した。

平均気温は東北地方で平年並。降水量は東北地方で平年並。日照時間は東北地方で少ない。



最近1週間の平均気温、降水量及び日照時間の平年差 (比)